

# 「ニッポンどきどき探訪」 冊子を郵便局で配布

## JPコムの広告サービス利用



郵便局で手渡し配布する地域創生マガジン「浜名湖のうなぎ」と「千葉県南房総市の週末ライフ」

第一弾は「浜名湖のうなぎ」。特集では浜名湖のウナギの養殖からかは焼きになるまでの工程を紹介。浜松出身で元サッカー選手の武田修宏さんとうなぎの思い出について語ってもらうインタビューコーナーなどもある。郵便局のふるさと小包のウナギも紹介されている。6月15日から東海地方の郵便局を中心に2万部を配布した。

第2弾は「南房総市の週末ライフ」。南房総市への週末暮らしを勧めることをテーマにしている。7月3日から関東地方を中心に2万部を配布した。30歳代以上で車を所持している人が多い地域を中心に郵便局エリアを選択している。

ソーシャルサービス（東京都千代田区、白形知津江社長）はJPコム「ニッポンどきどき探訪」を6月から全国の郵便局で配布するサービスを開始した。全国の自治体や地元事業者などと協力し、特産品や地域の魅力を発信し地方の活性化に役立てる。すでに2冊を発行している。

ニッポンどきどき探訪する郵便局は信頼感が高く、地域に密着し消費者の一番近くにいる存在であると考えている」とその理由を述べている。

また南房総市の週末ライフでは、日本ユニシスのAR(拡張現実)を使って、観光PRできるコーナーも新たに設けた。その仕組みは、「タメスコミュニケーション」も新たに設けた。その仕組みは、「タメスコミュニケーション」も新たに設けた。その仕組みは、「タメスコミュニケーション」も新たに設けた。

「あなただけの日本」をテーマに、日本全国の魅力を伝える。日本全国の魅力を伝える。日本全国の魅力を伝える。